

# 令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 12目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策3 防災に関する知識・意識の普及を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 12目:防災対策費

事業	39	防災啓発施設整備事業
担当所属	危機管理室	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,132千円	3,132千円				

## 【事業の概要】

事業の概要	市民防災啓発センターの管理業務、地震体験車の維持管理を行います。
事業の目的	市民の防災意識の啓発や発災時における避難・救助・初期消火などの確な行動力の向上を目的とした防災啓発センターの管理運営を行います。
事業の効果	災害に備えている市民の割合が増えることにより、災害による被害の軽減が図ることができます。

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	13千円	事業用消耗品
12 委託料		
施設維持管理委託料	2,778千円	防災啓発センターの管理業務委託料
地震体験車保守点検委託料	341千円	地震体験車の保守点検委託料
計	3,132千円	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
市民防災啓発センター来館者数	2,400人
地震体験車利用人数(館内外)	3,600人